

---

# サンドバック。

augusu

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】  
サンドバック。

【Nコード】  
N6386Z

【作者名】  
augusu

【あらすじ】  
シヨートシヨート。。

ああ、もうすぐあの時間だ。

呆然と突っ立っているだけの俺からしたら夜はまさに安息の時間だ。朝まではまだ良い。叩かれる音はどうやらやかましいらしい。

自分勝手に殴ってくるくせに。

玄関のドアが開いて男が出てくる。

ああ、あの時間だ。また殴られるのか。

痛いとも言えないし、反撃も出来ないのに…。

男は軽く柔軟体操をして身軽そうに体を宙に浮かせる。ピヨンピヨンと。

そんなに身軽じゃないだろう。お前のパンチは俺の綿を超えて芯まで響くんだ。

俺は立っているタイプのサンドバックだ。それなりに重さがある。なのに俺の重さごと後ろにずれたり、果てには蹴っ飛ばされてぶっ倒される事もある。

だから、そんなに楽しそうに準備運動をしないでくれ。

ああ、やってきた。男はグローブをはめて早速軽くジャブを打つ。

ビシビシ。痛くない。それはまだ男が準備運動の延長でしかないからだ。

ズドン。ほら来た。これだ。これが痛いんだ。

男自慢の右ストレート。体が後ろのずれ込んでいく。

ああ、痛い。芯が砕けそうだ。

けれど俺を作った奴はそれくらい想定済みで、これくらいでは絶対に壊れない。

きっとこれからもこうして殴られ、痛いっ！

意表について左のストレートだ。

考えている間にも男は右左、上下にパンチを当ててくる。

ああ、酷い。どうしてこんな目にあう物に生まれてしまったのだ。別に、それが誇らしくもあつたりするけれど、痛いものは痛いのだ。とうとう男のペースは最高潮になった。一秒に何度も拳をぶち当ててくる。

…ああ、痛い。

生まれ変わりたい。こんな目にあうなんて生まれた時から決まってるなんて信じられない。

いつか俺が壊れたら、絶対に生まれ変わってやる。

二度とサンドバックなんてやるものか。

そんな事を思うことしか、今の俺に対抗策なんてないんだから…。

男は汗をかき、息を切らせてグローブを外してやはり整理運動をこなしてまた戻っていった。

男がシャワーで汗を拭うように、俺も安息の時間がやってきたのだ。ああ、助かった。今日の右ストレートは痛かった。

最後の後ろ回し蹴りも痛かった。

なんて物に、生まれてしまったんだろう…。

いつか、いつか生まれ変わったなら、

絶対復讐してやる。

俺が殴る側に回るんだ。

何時も何時も俺を殴ってくる、

…その男のしている、グローブになって。

**（後書き）**

感想お待ちしています。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6386z/>

---

サンドバック。

2011年12月21日14時52分発行